

第三期モデイ政権下のインドのゆくえと日本

防衛大学校人文社会科学群国際関係学科教授 伊藤 融

- *過半数割れしたインド人民党
- *モデイ常勝神話が崩れる
- *脆弱化した3期目の政権
- *調整型の運営が出来るか
- *難しくなるヒンドゥー国家化
- *全方位の実利外交が基本
- *プーチンと抱擁の理由
- *G20共同声明の舞台裏
- *製造業が拡大しないインド
- *インドは民主主義と自由の国か



山縣 それでは開会いたします。（拍手）

本日は防衛大学校教授の伊藤先生にお越しいただきました。

この講演会では大国のアメリカや中国の講演回数が増えても多くなっています。ただ、それだけではなく、オーストラリアとかトルコといった、非常に重要な役割をする国々についても、きちんとした講演会を設けるという方針で昨年来、やって来ました。会員の方からも、オーストラリア、トルコに続いてインドについてもきちんとした情報を得たいというお話がありました。こうした国々は、日本では断片的な報道がありますけれども、なかなか全体像がつかみにくい。その辺をどうにかこの講演会で補強して、皆様の参考に供したいと考えておりま

す。

伊藤先生は、広島大学で博士号を取得され、インドにあります日本大使館で専門調査員もなされて、島根大学で准教授、それから防衛大学校に移られて今の職にあられます。

最近、先生は『インドの正体』というご本を中公新書ラクレから出され、今日は中公さんに来ていただきましたので、皆様お帰りのときにご興味があれば、ご著書を手に取って見ていただければと思います。

それでは先生、今日はよろしくお願いいたします。（拍手）

過半数割れしたインド人民党

伊藤 ご紹介どうもありがとうございます。